

国内外における同一・類似分野での活動経験

※多数の実績がある場合、今回の提案事業に関連する実績を中心に記載ください。実績は国内・海外を問いませんが、海外の経験を中心に記載ください。

※共同事業体や指定団体等複数の団体が共同で提案する場合は、団体ごとに分けて別シートに記載ください。

※調査研究やプロジェクトマネージャー等、個人の活動経験は含みません。

団体名：

N o	国 名	事 業 名	活動実績及び成果	当該国の担当省庁 相手国実施機関等	資金提供者	予算規模 (千円)	事業実施期間	協力形態 (該当するものに○、複数選択可、 その他の場合は内容記入)
1								1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）
2								1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）
3								1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）
4								1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）
5								1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）

様式II－イ(記入例)

国内外における同一・類似分野での活動経験（今回の事業対象国及びその近隣地域での経験を重点的に記載してください）

※多数の実績がある場合、今回の提案事業に関連する実績を中心に記載ください。実績は国内・海外を問いませんが、海外の経験を中心に記載ください。

※共同事業体や指定団体等複数の団体が共同で提案する場合は、団体ごとに分けて別シートに記載ください。

※調査研究やプロジェクトマネージャー等、個人の活動経験は含みません。

団体名： 特定非営利活動法人グラスルーツ国際協力の会

N o	国 名	事 業 名	活動実績及び成果	当該国の担当省庁 相手国実施機関等	資金提供者	予算規模 (円)	事業実施期間	協力形態 (該当するものに○、複数選択可、 その他の場合は内容記入)
1	A国	B県における 住民参加型農村開 発計画	貧困層を対象に相互扶助グループを形成し、マイクロクレジットの導入により、グループの自発的な生活改善・生計向上活動を支援している。これまでに1か村あたり5つの相互扶助グループが形成され、マイクロクレジットによる養豚・養鶏事業を開始した結果、現金収入源が拡大した。現在は、将来にわたり持続的な活動が行われるよう地元NGOの設立準備のほか、畜産物のマーケティング調査を実施している。	内務省NGO部	自己資金 (会費)	###円	○年○月～ ○年○月	1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） ④団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）
2	B国	貧困層のための 食糧増産及び収入 向上プロジェクト	現地NGOである●●及び農業省と協力し、野菜・果樹栽培、養鶏分野における技術指導及び現地住民組織の組織強化を通じた食糧増産及び収入向上に向けた事業を行った。 その結果、自給用農作物の生産高が安定したほか、現金収入の増加が見られた。	農業省	外務省	###円	○年○月～ ○年○月	①草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 5.その他（ ）
3	A国	農村開発信用事業 に関わる 案件実施支援調査	多種のNGOによる農村開発信用事業の実態を調査し、実施上の問題点等を抽出した。	大蔵省	公益財団法人 ○○○○	○○助成金：###円 自己資金：###円	○年○月～ ○年○月	1.草の根技術協力事業 2.日本NGO連携無償資金協力（N連） 3.NGO海外援助活動助成（ゆうちょ） 4.団体自己資金による自主事業 ⑤その他（○○助成金 ）